

時代の変化を、次代の文化に。

いホリイフードサービス株式会社

Horiifoodzervice Co.,Ltd.

2008年3月期決算説明資料

2008年6月3日



1. 当社の概要と特色

- 2. 2008年3月期決算概要
- 3. 業績予想と経営戦略
- 〔参考〕経営指標等の推移

会社基本情報

■ 社 名 : ホリイフードサービス株式会社

■ 本 社 所 在 地 : 茨城県水戸市中央二丁目10番27号

■ 設 立 : 1983年3月

■ 代 表 者 名 : 代表取締役社長 飯田 益弘

■ 資 本 金 : 292百万円(2008年3月31日現在)

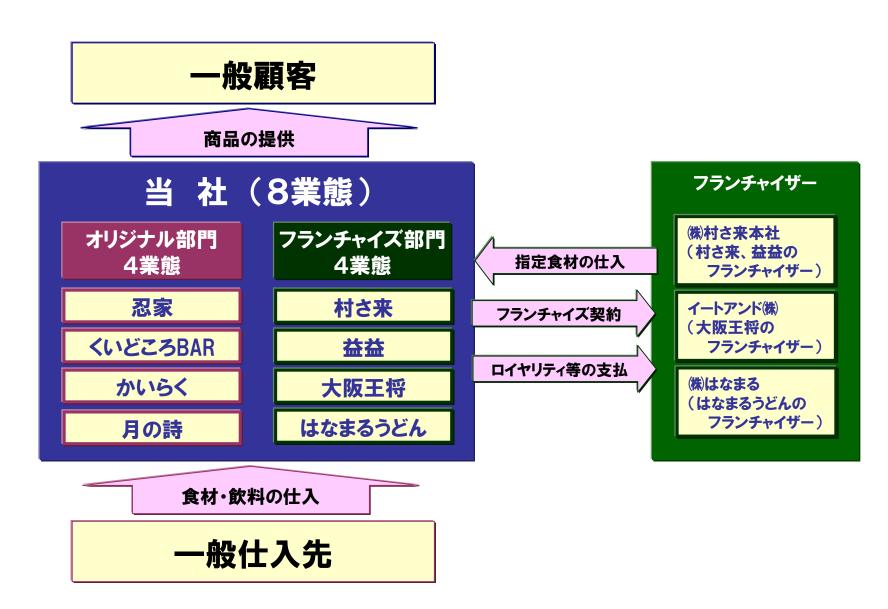
■ 売 上 高 : 5,826百万円 (2008年3月期)

■ 従業員数: 145名(2008年3月31日現在)

■ 主たる事業内容 : 外食事業をオリジナル部門と

フランチャイズ部門で展開

事業フローの概要



当社の特色① -店舗展開-

ロードサイド型出店

地域におけるドミナント化

出店対象地域:人口5万人

:店舗より半径1km以内に1万人

市街地型出店

当社の特色② 「地方展開」のプロフェッショナルー

出店・運営ノウハウ

- ●小商圏オペレーション
- ●コスト管理

地方における多店舗展開のプロフェッショナル

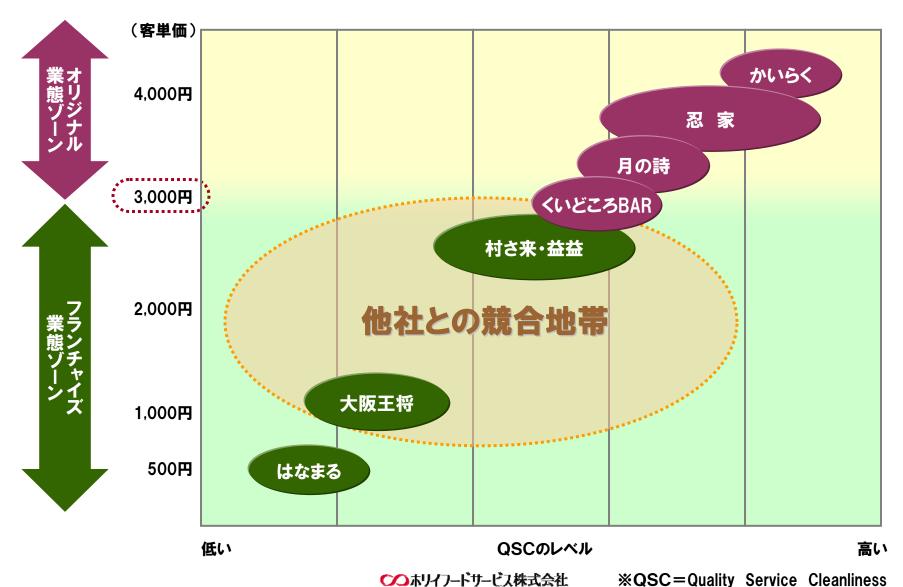
仕入先とのつながり

●安全・新鮮な 食材の確保 産地へのこだわり

- オリジナリティ
- ●食材品質

当社の特色③ -業態ポートフォリオー

■ 業態の位置付け (目指す方向)



オリジナル主力業態"隠れ菴 忍家"







上質の癒しとくつろぎの個室空間にこだわった新和風ダイニングレストラン。

立地

駅前・ロードサイト・市街地 (いかなる出店環境にも対応可能)

店舗面積

55坪前後・90客席数前後

顧客層

25~40歳・女性からも支持 客単価:3.500円











(注)店舗数は、2008年3月31日現在

◯◯ホリイフードサービス株式会社

フランチャイズ注力業態"ご馳走本舗 益益"

■益益(11店舗)

新しいタイプのダイニング風レストラン、食の楽しみと個室空間を演出。

立地

ロードサイト・市街地

店舗面積

60坪~80坪・120~150客席数

顧客層

ヤング層からファミリー層まで

客単価:2,600円





益益おいしく、益益楽しく、益益幸せに



1. 当社の概要と特色

2. 2008年3月期決算概要

3. 業績予想と経営戦略

〔参考〕経営指標等の推移

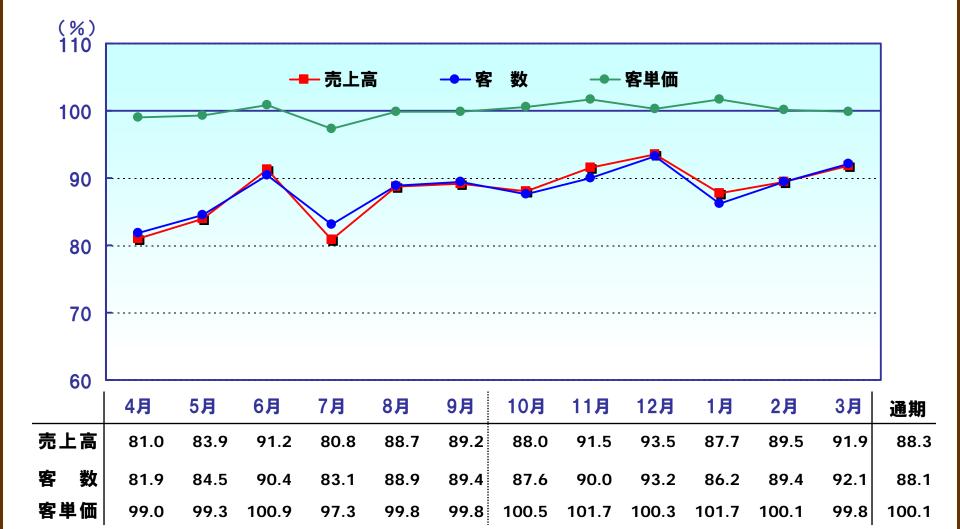
損益の状況

(単位:百万円、%)

	2007/3		2008/3			
	金額	百分比	期初計画	金額	百分比	増減率
売 上 高	5,148	100.0	6,128	5,826	100.0	13.2
売上原価	1,479	28.7	_	1,673	28.7	13.1
売上総利益	3,669	71.3	_	4,153	71.3	13.2
販 管 費	3,082	59.9	_	3,740	64.2	21.4
営 業 利 益	586	11.4	621	412	7.1	Δ29.7
経常利益	566	11.0	580	395	6.8	Δ30.2
当期純利益	281	5.5	303	132	2.3	Δ53.0

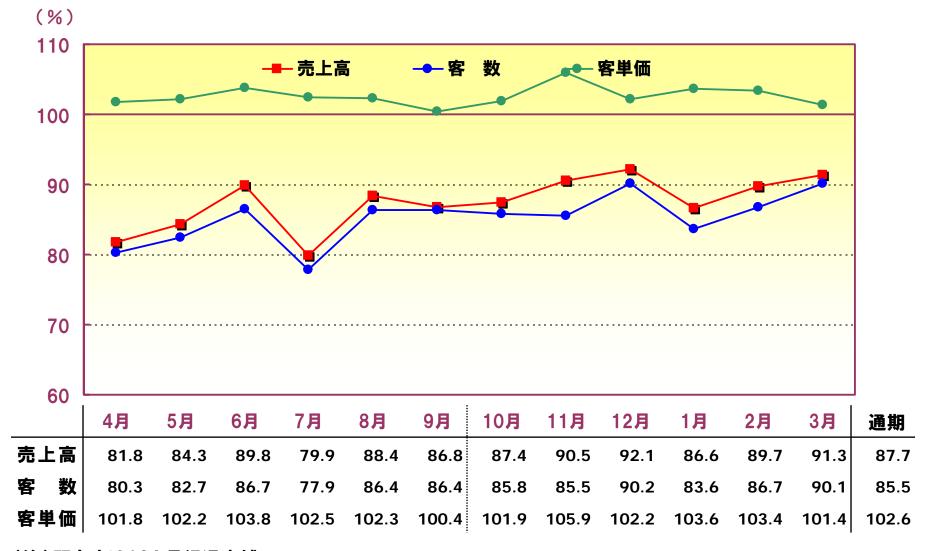
- •期初計画6,128百万円
- •新規16店舗:1,164百万円
- •新規店以外:4,661百万円
- ・低原価率のオリジナル業態比率が72.7%に拡大(前年62.0%)
- ・反面、原材料費が下期に高騰
- ・新規出店(16店)、業態変更 (7店)による諸経費の増加
- ・増員による人件費増加
- ・09/3分の店舗閉鎖損失引当
- 金繰入額:41百万円
- •減損損失:86百万円

既存店売上高① -全部門-



(注)既存店は16カ月経過店舗

既存店売上高② ーオリジナル部門ー



(注)既存店は16カ月経過店舗

業態別売上高

(単位:百万円、%、店)

		2007/3 2008/3				
		売上高	店舗数	売上高	増減率	店舗数
	忍家	3,009	39	3,895	29.4	54
	くいどころBAR	224	4	202	∆9.8	4
	かいらく	59	1	57	∆3.4	1
	月の詩	_	_	78	_	1
7	リジナル部門 小計	3,294	44	4,233	28.5	60
	村さ来	1,401	27	737	△47.4	16
	益益	235	4	650	176.6	11
	大阪王将	144	2	125	Δ13.2	2
	はなまるうどん	72	1	75	4.2	1
フ	ランチャイズ部門 小計	1,854	34	1,588	△14.4	30
本	部	_	_	4	_	_
	合 計	5,148	78	5,826	13.2	90

出店/退店の状況

出店

「忍家」業態を15店舗、「月の詩」業態を1店舗出店

県 名	所在地	業 態	備考
埼玉県	朝霞市、さいたま市、所沢市、	「忍家」	駅前·新築 3店
- 利止水	富士見市、越谷市	· /0/ 3/]	駅前・居抜 3店
千葉県	松戸市	「忍 家」	駅前·居抜 2店
	日立市	「月の詩」	駅前·居抜 1店
茨城県	神栖市、坂東市	「忍 家」	郊外・新築 2店
	水戸市	"	郊外·(SC)新築 1店
栃木県	足利市	「忍 家」	郊外・新築 1店
福島県	いわき市	「忍 家」	郊外・新築 1店
宮城県	仙台市、多賀城市	_	駅前·居抜 1店
		「忍 家」	郊外・新築 1店

退店

「村さ来」業態4店舗を閉鎖 (茨城県3店、群馬県1店)

業態変更

「村さ来」から「益益」業態へ 7店舗の業態変更を実施

県 名	所在地	業 態	備考
本福 旧	水戸市、ひたちなか市、	「村さ来」→「益益」	4月開店 2店、6月開店 1店
茨城県	那珂市、常陸大宮市	「村さ来」→「益益」	7月開店 1店
栃木県	宇都宮市	「村さ来」→「益益」	4月開店 1店、6月開店 2店

地域別売上高

(単位:百万円、%、店)

2007 (2						
	2007	/3	2008/3			
	売上高	店舗数	売上高	増減率	店舗数	
茨城県	2,577	40	2,599	0.9	41	
栃木県	1,179	18	1,226	4.0	19	
群馬県	407	7	344	∆15.5	6	
北関東エリア 小計	4,164	65	4,171	0.2	66	
埼玉県	246	4	634	157.7	10	
千葉県	217	2	280	29.0	4	
首都圏エリア 小計	464	6	915	97.2	14	
福島県	520	7	582	11.9	8	
宮城県	_	_	157	_	2	
東北エリア 小計	520	7	739	42.1	10	
合 計	5,148	78	5,826	13.2	90	

財政状態

(単位:百万円、%)

		200	2007/3 2008/3					
		金 額	構成比	金額	構成比	増減額		
流	動資	全 424	14.6	339	10.8	∆84		
	現金及び預	金 291	10.0	175	5.6	△ 115		
固	定資	全 2,495	85.5	2,821	89.3	326		
	有形固定資	重 1,533	52.5	1,694	53.6	160		
総	資	全 2,920	100.0	3,161	100.0	241		
流	動負	責 928	31.8	782	24.8	△ 145		
	短期有利子負	責 308	10.6	255	8.1	∆ 53		
固	定負	責 207	7.1	175	5.6	∆32		
	長期有利子負	責 198	6.8	171	5.4	Δ27		
純	資	重 1,784	61.1	2,202	69.7	418		

出店による設備投資支出

新規出店における内装や 附属設備に伴う建物の増 加等

未払法人税等の減少

上場時の増資等

キャッシュフロー/設備投資

(単位:百万円)

	2007/3	2008/3	主な内訳・要因
営業活動によるCF	617	453	税引前当期純利益244百万円、減価償却費361百万円、法人税等の支払額△300百万円
投資活動によるCF	△ 758	△ 599	有形固定資産の取得による支出 △609 _{百万円}
財務活動によるCF	Δ 282	201	株式の発行による収入297百万円、社債の返済に よる支出△100百万円
現金等の期末残高	90	145	
設備投資額	658	688	新規出店16店
減価償却費	302	361	設備投資に伴う償却額の増加

- 1. 当社の概要と特色
- 2. 2008年3月期決算概要
- 3. 業績予想と経営戦略

〔参考〕経営指標等の推移

通期業績予想

2010年3月期までの2年間は、体制の再構築期間

~出店を抑えつつ、不採算店を積極的に整理~

(単位:百万円、%)

(十四,日731 37 70 7								
	2008/3 2009/3予想				Į.			
	金 額	百分比	金額	百分比	増減率			
売 上 高	5,826	100.0	6,130	100.0	5.2			
売上原価	1,673	28.7	1,766	28.8	5.6			
売上総利益	4,153	71.3	4,363	71.2	5.1			
販 管 費	3,740	64.2	3,907	63.8	4.5			
営 業 利 益	412	7.1	455	7.4	10.4			
経常利益	395	6.8	454	7.4	14.9			
当期純利益	132	2.3	241	3.9	82.6			

新規出店:8店(忍家7、新業態1)

•業態変更:6店

・リニューアル:3店

•退店:7店

・オリジナル業態比率は高まるものの、原材料費の上昇もあり、 原価率前提は前年同水準

- ・増員に伴う人件費の増加
- ・新規出店、業態変更、リニュー アルによる経費の増加

今後の主要な経営戦略①

基本戦略

オリジナル部門

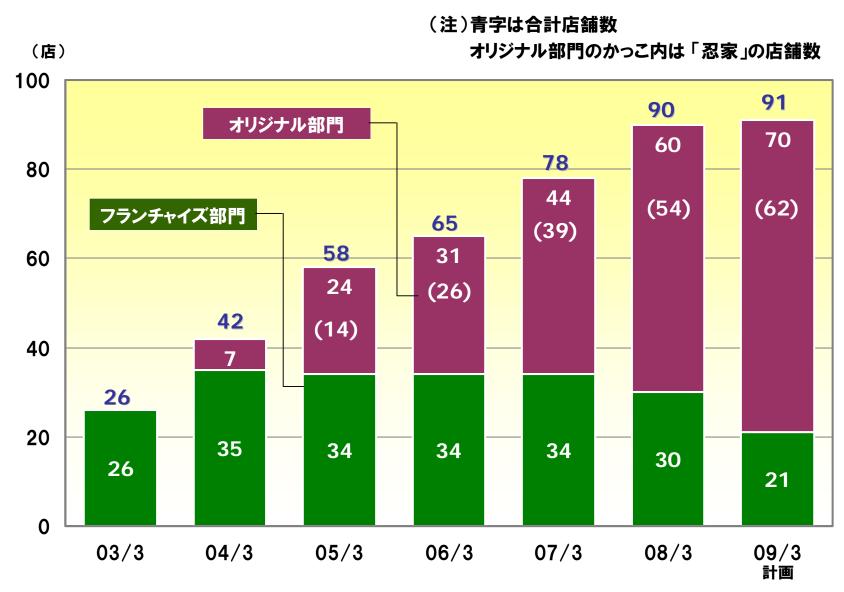
成長の源泉「忍家」への注力・ 新業態の開発

FC部門

「村さ来」から「益益」 への業態変更

■ 高収益体質の確立

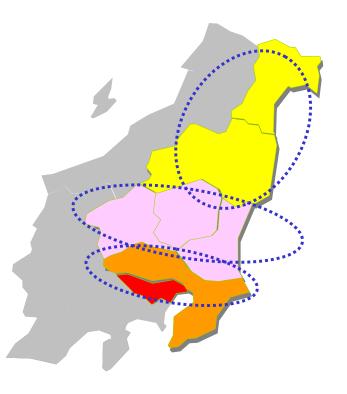
今後の主要な経営戦略① -店舗数の推移-



今後の主要な経営戦略②

出店戦略

「忍家」を核とした出店 学営業エリアの拡大



- 千葉・埼玉エリア
 - : 「忍家」業態でのドミナント化を推進
- 東北地域への進出
 - :「忍家」業態での宮城県へのサブドミナント化
- 茨城・栃木・群馬エリア
 - :スクラップ&ビルド、業態変更・リニューアルなど 既存店対策を強化
- ●「忍家」の東京都区内への出店(2010年3月期)
- ●「忍家」のフランチャイズ事業化(2011年3月期)

今後の主要な経営戦略③

販売戦略

販売促進の 全店舗一律の企画を見直し、 強化 地域・立地による個別対応の実現

「販売促進室」の新設

- 業態別、エリア別販売促進の導入
- 地域密着メニューの導入

今後の主要な経営戦略4

店舗戦略

商品力の強化人材力の強化

■ 顧客ニーズへの柔軟な対応 「さすがのサービス」の実現

■ 店舗の管理体制の見直し

:5ブロック体制→2事業部11エリア体制へ

11名のエリア長を配置し、店舗力向上を図る

■ 店舗マネジメント体制の見直し

:接客サービス/調理技術のレベルアップ

心の教育

今後の主要な経営戦略5

業態戦略

新業態の 強化



益益・忍家・新業態の有機的展開 「忍家」のFC化

事業および収益基盤の根幹



成長路線の根幹





さらなる成長の 重要なファクター

2008年3月期 「楽ダイニング 月の詩」

2009年3月期 「しゃぶしゃぶ三昧 巴(仮称)」

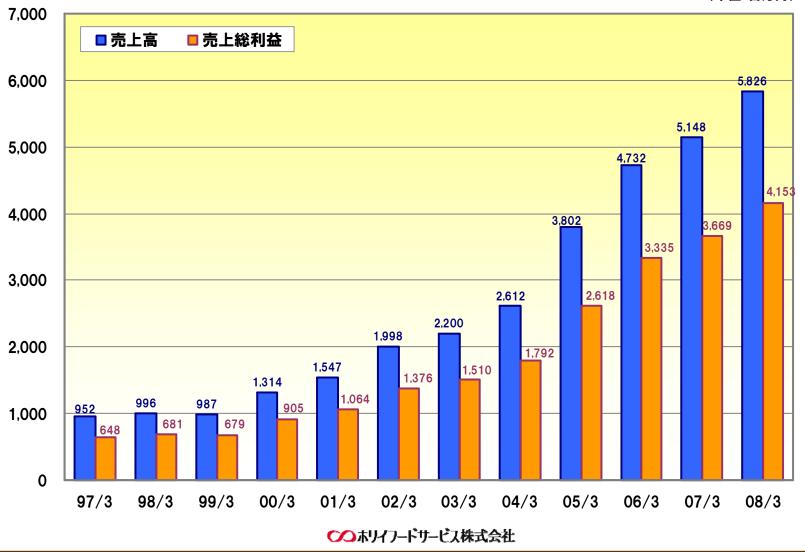
- 1. 当社の概要と特色
- 2. 2008年3月期決算概要
- 3. 業績予想と経営戦略

〔参考〕経営指標等の推移

売上高・売上総利益

■売上高・売上総利益の推移

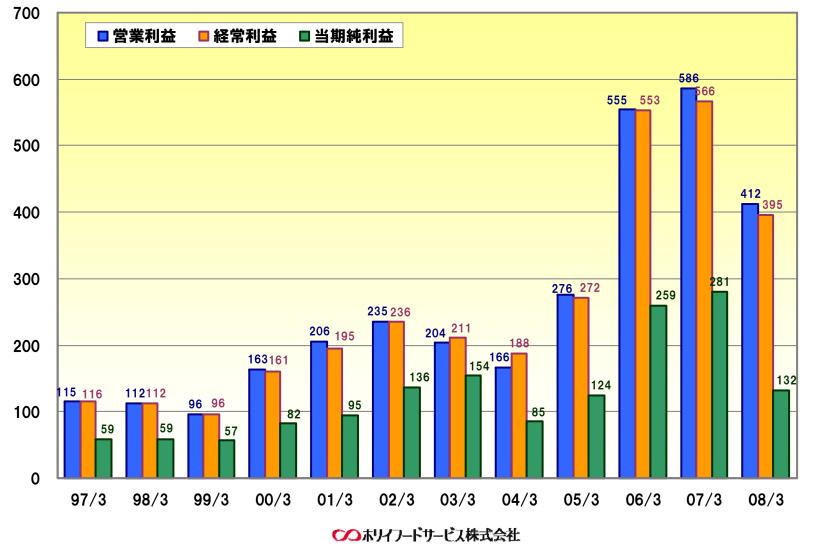
(単位:百万円)



営業利益·経常利益·当期純利益

■営業利益・経常利益・当期純利益の推移

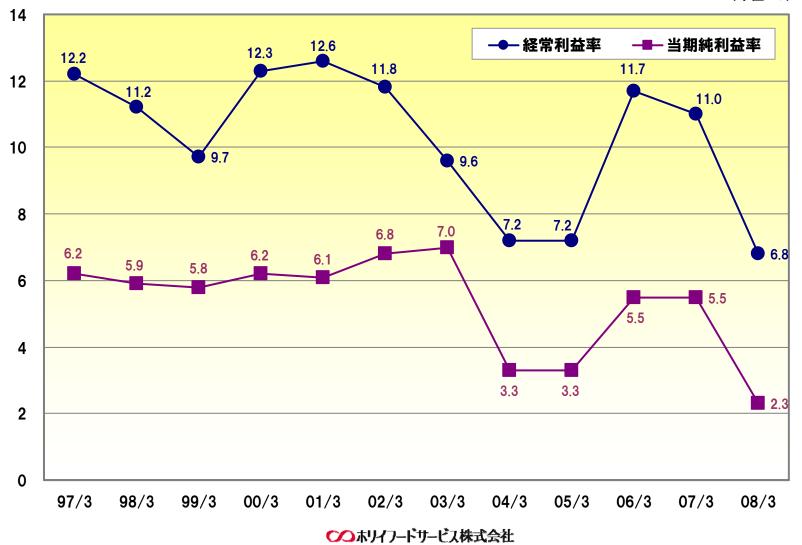
(単位:百万円)



売上高経常利益率·売上高当期純利益率

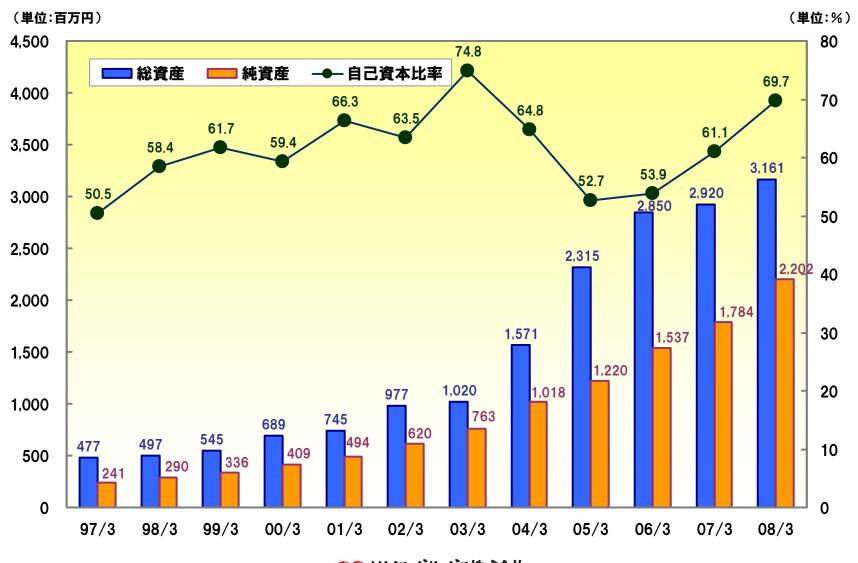
■売上高経常利益率・売上高当期純利益率の推移

(単位:%)



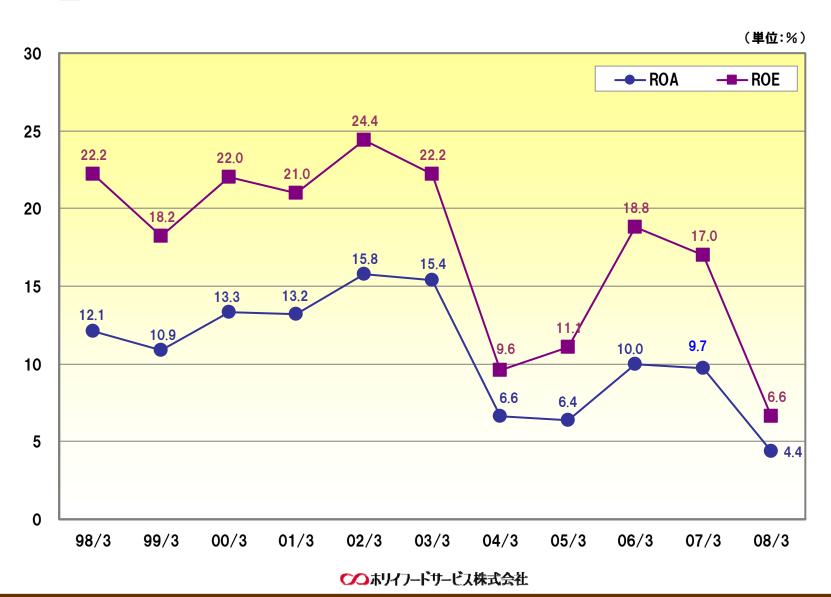
総資産·純資産/自己資本比率

■総資産・純資産/自己資本比率の推移



ROA·ROE

■ROA(総資産当期純利益率)・ROE(自己資本当期純利益率)の推移



店舗数の推移 - 業態別-

(店)

								(直)
		02/3	03/3	04/3	05/3	06/3	07/3	08/3
	忍家	_	_	_	14	26	39	54
	くいどころBAR	_	_	4	4	4	4	4
	かいらく	_	_	1	1	1	1	1
	月の詩	_	_	_	_	_	_	1
	その他	_	-	2	5	_	_	_
7	リジナル部門 小計	1	1	7	24	31	44	60
	村さ来	20	26	26	24	27	27	16
	益益	_	_	4	4	4	4	11
	大阪王将	_	_	_	1	2	2	2
	はなまるうどん	_		3	3	1	1	1
	その他	_	_	2	2	_	_	_
フ	ランチャイズ部門 小計	20	26	35	34	34	34	30
	合 計	20	26	42	58	65	78	90

本資料に関するお問合せ先

○○ホリイフードサービス株式会社

総務部

TEL (029) 233-5825 E-mail horii-ir@horiifood.co.jp

【注意事項】

本資料で記述しております業績予想並びに将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて 記述しておりますが、需要動向など業況の変化等による不確実要素を含んでおります。 そのため、実際の業績は、様々な要因の変化により業績予想と乖離することもありえますので、 ご承知おきいただきますようお願いいたします。